

作物栽培部

- 水稻、麦類、大豆の収量・品質の向上や省力・コスト低減に関する研究に取り組んでいます。
- 水稻、麦類、大豆作における雑草制御技術に関する研究に取り組んでいます。

主な研究課題

- ① 水稻、麦類、大豆の生育診断・解析と安定生産技術の実証・確立
- ② 優れた品種（品質、食味、加工適性が優れる）の栽培法の確立
- ③ 気候変動に対応した「高品質みやぎ米」の安定生産技術の確立
- ④ 金のいぶき、新規需要米等の安定生産技術の確立
- ⑤ 子実用トウモロコシの導入による持続的輪作体系の実証
- ⑥ 水稻、麦類、大豆の大規模化と省力化を可能とする栽培技術の実証
- ⑦ 難防除雑草の効率的防除技術の早期確立を目指し、抵抗性ノビエの防除体系や大豆作の雑草発生段階に応じた防除体系の確立
- ⑧ 麦類、大豆の優良品種選定



乾田直播栽培の播種作業



水稻除草剤適用性試験ほ場



大豆用高速畝立て播種機による播種作業



摘芯作業機による大豆の摘芯処理

主な成果

- ① 水稻栽培の省力・低コスト化技術として、直播栽培「鉄コーティング」、「ベンガラモリブデンコーティング」の各栽培法を確立しました。
- ② 水稻乾田直播栽培の早春播種技術を確立しました。
- ③ 雑草イネに対する除草剤の体系処理による防除方法を確立しました。
- ④ 大豆除草剤の播種前全面土壌混和や、畦間散布装置及び塗布処理機を用いた大豆生育後期の雑草防除技術を確立しました。
- ⑤ 摘芯処理による大豆「ミヤギシロメ」の生育制御法を確立しました。
- ⑥ 省力的耕起方法と大豆用高速畝立て播種機を組み合わせた播種作業能率向上技術を確立しました。
- ⑦ 最下着莢高が高く機械収穫に適し、加工適性にも優れる大豆新優良品種「すずみのり」を選定しました。
- ⑧ 大豆の苗立ちや土壌処理剤の効果安定のため、碎土率の目安を明らかにしました。